

# 8 がっひかりごう

令和5年8月1日 輝保育園

セミの鳴き声と、プールや水遊びをしている子ども達の声が真夏を感じさせます。先日、新入園の赤ちゃんが泣いていると、「お名前なあに?」「大丈夫だよ」と声を掛けてくれた3才児の男の子がいました。そっと足をさすりながら、優しい声で話してくれます。その姿がとても頼もしくみえ、優しい気持ちに心が温かくなりました。



## 【【 箸 の 日 】】

正しい箸の持ち方から食文化の見直しまで含め、箸を考えようという提唱により、わりばし組合が1975年に制定しました。

「8は4し」と箸を語呂合わせしたものです。

お箸の持ち方、食事のマナーについて、この機会に振り返ってみましょう。

## ★ お出かけ ★

家族でのお出かけが増えるでしょう。

幼児は、自分が関心を持ったものに短期的に向かうことがあります。

言葉での約束をしていても、その瞬間は、関心を持ったものしか頭になく、行動してしまいます。

人込みの中などでは、絶対に手を離さない様にしましょう。



## = 8月の行事予定 =

- 8日(火) 避難訓練
- 13日(日) } お盆
- 14日(月) }
- 15日(火) }
- 17日(木) 避難訓練(突風)
- 21日(月) 異年齢児交流会
- 25日(金) 誕生会・身体測定

## 《《《 お願い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. お金などの貴重品は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認をして下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

## ☆☆ 家庭の取り組み ☆☆

### コミュニケーション(ほめ方)

2. 子どものちょっとした伸びや良さを捉えてほめる

子どもの日々の成長を意識的に捉え、些細なことでも、大人の感覚で当たり前のことと捉えず、積極的にほめましょう。

例えば、大きな声で返事ができた、言われなくても約束の時間にテレビを切った、話を聞く時の姿勢が良くなった等、日常生活の中にはたくさんあります。

3. ほめる時は、どんなところが良かったのか具体的にほめる

例えば、運動会での子どもの様子を見て、「よくがんばったね!」とほめる方法もありますが、親はほめたつもりでも、子どもの側からすると漠然としていて、何が、どう良かったのかよくわからず、ほめられたと思わないケースにもなるようです。

ほめる時には、「ダンスの時の表情がとても素敵だったよ!」のように具体的にほめたほうが子どもの心に響きます。



「教育力向上福岡県民運動ホームページ」より抜粋

## = ナース・レポート =

### 【熱中症はどのようにして起こるのでしょうか】

熱中症を引き起こす条件は「環境」と「からだ」と「行動」によるのが考えられます。

「環境」の要因は気温が高い、湿度が高い、風が弱いなど。

「からだ」の要因は高齢者や乳幼児、寝不足といった体調不良、など。

「行動」の要因は激しい運動や屋外作業など。

これら3つの要因により、汗や皮膚温度で体温が調整できず体温上昇、身体のバランスが破綻し熱中症となります。

環境省 熱中症予防情報サイトより引用

今年は日本各地で記録的な猛暑が続いているなか、気温、湿度に輻射熱を加え熱中症が起きる危険度を示した「暑さ指数」(WBGT)の活用が推奨されています。

園でもWBGT測定器を活用し、環境配慮し、水分摂取を促して熱中症予防に取り組んでいます。

睡眠不足や体調不良も大きな要因となります。

病後は体力がしっかり回復するまで様子を見ましょう。

# こども の よう す

たんぽぽぐみ  
0才児



先日の保育参観にご参加いただき、ありがとうございました。ご覧いただいた通り、みんなで朝のお集まりを始めました。おやつを食べる子は手を洗って、食べない子も食卓に座りランチルームに集合です。「むすんでひらいて」や「きらきら星」などピアノの音が聞こえてくると目の前の保育士の真似をして、手を叩いたりキラキラさせたり、体を揺らしてリズムに乗っている様子。お名前呼びではそれぞれ名前を呼ばれると手を上げますが、みんなが集まっている場ではなかなかしてくれません。しかし、お友だちの名前が呼ばれると違う子が2、3人手を上げたり手を上げる前に拍手したりと面白おかしい姿も見られます!拍手はみんな上手でされた子はご満悦の表情です。全員で参加できとても楽しい時間になっています。

たんぽぽぐみ  
1才児



水遊びしました。初回は、いつもと違う雰囲気になってしまったり、立ち尽くしてしまったりした子もいました。しかし、保育者が遊んで見せたり、じょうろやカップを渡すと、少しずつ遊び始めています。2回目からは、泣く子や嫌がる子はなく、参加しています。ダイナミックに水をかぶったり、お友達にかけたりして楽しむ子もいるため、少し離してタライを置き、それぞれのペースで遊べるようにすると、水がかかるのが得意ではない子も無理なく遊ぶことが出ています。「そろそろ、お部屋に帰ろうか?」「お片付けしよう」の声掛けに、「いや〜」と言ったり、遠くの方へ逃げて行き、おだ遊びたいことを訴えたりと楽しんでいる様子が伝わります。高月齢の子たちは、脱いだ服を自分でビニール袋に入れたり、棚から着替えを持ってきたりということもしています。

すみれぐみ  
2才児



7月から水遊び、プールが始まりました。毎日、楽しみにしている子ども達は、「今日、雨降ってないからできるね!」と、目を輝かせています。全身に水をかぶりダイナミックに遊ぶ子、道具を使いジュース屋さんになりきり、言葉のやりとりを楽しむ子。それぞれが水の心地良さを感じながら楽しんでいます。また、水遊びの準備を通し、衣服の着脱も頑張っています。楽しいことが待っている喜びから、目を輝かせ積極的に着脱に取り組む子どもたちです。難しいところは、一緒に行いながら方法を教えたり、さりげなく手伝うことで「自分で出来た!」という喜びと達成感が感じられるよう関わっています。この喜びが自信に繋がります。ご家庭でも、全てをやってあげるのではなく、子ども達が自分で頑張っている姿を見守り、必要に応じて援助をお願いします。

ちゅうりっぷぐみ  
3才児



測定器を使用し、暑さ指数を計りながら熱中症予防に努めています。先日は戸外で遊べる指数だったため、久しぶりに園庭で遊びました。水遊びではほとんどの子が抵抗なく参加できています。しかし、プール活動になると不安な表情を見せ水に慣れていない姿も見られます。約束事はその都度確認し、活動終了後は安全に気を付けて行動できた事をみんなで振り返ることで、命を守る行動を身に付けられるよう取り組んでいます。室内活動では「汗をかいた運動量」を目指し、ゲームやリズム遊びを取り入れています。「疲れた〜」とすぐに座り込んでしまう子もいれば、「楽しい!もう一回!」とやり続ける子などさまざまです。体を動かしてしっかりと汗をかく、水遊びで汗を流してさっぱりする、遊んだ後はお腹が空くなど1日の繋がりを大切にしています。

ばらぐみ  
4才児



園庭のフェンスの外側でミニトマトを育てています。ばら組の子どもたちが、水やりや観察を行って来ました。戸外遊びに行くと「トマト、大きくなったね」、「ちょっと元気がないね」など、トマトの生長をよく観察し見守る姿が見られました。収穫も、保育士の見守りの中で子どもたちが行っています。そのトマトを、先日子どもたちと一緒に食べてみました。初めは緊張した表情でトマトを見つめていましたが、あっという間に完食しました。自分たちで育てたトマトが美味しかったと友だちと話し、水やりから収穫までをやり遂げた達成感を感じていたようでした。気温の高い日が続いています。子どもたちは、室内遊びや水遊びを楽しんでいます。水分補給や休息の大切さや気温の高い日の過ごし方について、子どもたちと何度も話し合い、確認しています。

ひまわりぐみ  
5才児



プール活動が始まりました。プールに入った日は「すごく気持ちよかった」、「楽しかったからまた入りたい」などの評価でした。水が好きなお子も冷たい水の中を、走ったり潜ったりして水の心地よさを感じ、水が苦手なお子も自分ができることを自分なりに頑張っています。また、運動会に向けて組体操の練習も始まりました。一人で頑張るところと友だちと力を合わせて頑張るところがあり、子ども同士の信頼関係が必要不可欠です。自分達で話し合っポジションを決め、力を合わせて組み立てていきます。覚えることがたくさんありますが、意欲的に参加しています。8月から本格的に運動会への取り組みが始まります。できる、できないではなく、難しくても苦手で諦めない姿を応援し、認めながら自信に繋がるようにしていきます。